

岩手県内陸南部を震源とする地震について

平20年06月14日(10:30)現在
官邸対策室

1. 地震の概要（気象庁）

- (1) 発 生 日 時 平成20年06月14日 08時43分頃
- (2) 震 央 地 名 岩手県内陸南部(北緯39.0度、東経140.9度)
- (3) 震源の深さ 約10km
- (4) 規 模 マグニチュード7.0(推定)
- (5) 各地の震度(震度5強以上)
- 震度6強 岩手県奥州市衣川区
宮城県栗原市一迫
- 震度6弱 岩手県奥州市胆沢区
宮城県栗原市築館・清水・金成等、大崎市古川三日町・鳴子等
- 震度5強 岩手県北上市二子町、一関市山目、平泉町平泉、奥州市水沢区・江刺区・
前沢区
宮城県涌谷町新町、栗原市若柳、登米市南方町、宮城美里町木間塚、大
崎市松山、名取市増田、仙台市仙台宮城野区苦竹等、利府町利府
秋田県湯沢市川連町、東成瀬村樺川・田子内
- (6) 津 波 この地震による津波の心配なし

2. 被害状況（未確認情報を含む）

- (1) 人的被害（死者2名）
- 警察庁情報（10：11 まで）
- 岩手県 死者1名（地震で飛び出し、トラックに轢かれた）、
負傷者7名（警察庁 09:50）
- このほか、奥州市のダム現場で作業員1名心肺停止（警察庁 10:05）
- 宮城県 負傷者5名（警察庁 09:55）
- 福島県 負傷者1名（警察庁 10:11）
- 消防庁情報（10:00 頃まで）
- 岩手県 負傷者10名（消防庁 09:45）
- 宮城県 重傷5名、軽傷20名（名取市でバスがバウンド）
- その他
- 福島県 死者1名（釣り人が海中転落）（海上保安庁 09:50）
- (2) 建築物被害
- ・岩手県で民間1件倒壊、人を閉じ込め（警察庁 09:30）
 - ・火災 宮城県仙台市1件

岩手県金ヶ崎町 2 件 （消防庁 09:45）

（３）交通遮断状況

- ・ 東北・山形・秋田新幹線 運転見合わせ（国土交通省 10:05）
- ・ 仙台～古川、一関～水沢江刺間で、はやて・こまち 1 号、やまびこ 4 6 号など新幹線計 3 本が停止、職員が乗客の救出に向かっている（共同 10:18）
- ・ 仙台市地下鉄 全線で運転見合わせ（共同通信 09:12）
- ・ 岩手県 R 3 4 2 で崩落多数、崩落箇所の上に車（約 19 名）閉じ込め（警察庁 10:18）
- ・ 岩手・秋田県境の R 3 9 7 でバスが落ちそうとの通報（警察庁 10:28）
- ・ 宮城県栗原市で落橋（共同 09:49）

（４）ライフライン等の状況

- ・ 原発：定期点検中 女川 1 号機、東通 1 号機、福島 4～5 号機
運転中 女川 2～3 号機、福島 1～3、6 号機 （経済産業省）
- ・ 停電：東北管内で約 2 9 0 0 0 件（東北電力 09:30）
- ・ 岩手県で水道管破裂 1 箇所（警察庁 09:30）
- ・ 仙台、盛岡、秋田方面の電話が大変混み合っている（N T T 東日本 09:08）
- ・ 東北地方で携帯電話基地局数局が停波中（総務省 09:40）

3. 政府の主な対応

- ・ 0 8 : 5 0 官邸対策室設置、緊急参集チーム招集
- ・ 0 8 : 5 0 総理指示 被災状況の早期把握と迅速な広報及び被災者等ある場合、救助に全力を挙げることに全力を挙げることに

（緊急参集チーム確認事項）

1. 岩手県内陸南部を震源とする地震について、県や市町村と一体となって、被害状況を早急に確認し、速やかな救出・救助活動に全力を尽くす。
 2. 広域に及ぶ被害が確認された場合には、緊急消防援助隊、警察広域緊急援助隊、自衛隊の災害派遣による被災地への広域応援を行い、必要に応じ増援し、被害の状況に応じて万全の体制を期する。
 3. 引き続き、県や市町村との的確な連携を図りながら、政府一体となって適切に対応する。
- ・ 1 1 : 3 0 政府調査団（団長：防災担当大臣）出発予定

4. 各省庁の活動状況

（情報収集活動等）

- ・ 陸自ヘリ 3 機、海自固定翼機 3 機、空自固定翼機 2 機で偵察活動を実施中（防衛省）

（広域応援等）

（１）広域緊急援助隊（警察庁）

08:45 関東、東北、中部各管区警察局長の各広域緊急援助隊（広緊隊）に対し準備指示

08:58 岩手広緊隊先行情報班出動

09:39 山形・新潟広域隊先行情報班出発指示

10:00 福島県警の先行情報班（3台、8名）が岩手に向けて出発

5. その他

08:43 宮城県・岩手県・秋田県災害対策本部設置（消防庁 10:20）